

第1983号

2021年5月16日

日本共産党根室市議団

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

5・3 憲法大行動

『ねむろ「9条の会」』と『戦争させない・9条壊すな！総がかり行動根室実行委員会』は憲法記念日の5月3日、根室市役所前で「5・3 憲法大行動 平和といのちと人権を！とりもどそう！民主主義、立憲主義」を開催しました。



あいさつする細川憲了氏（右）

時おり小雨が降る肌寒い天候の中、約30人の市民が参加。ねむろ「9条の会」の代表世話人であり、戦争させない・9条壊すな！総がかり行動根室実行委員会委員長である細川憲了氏が開会のあいさつを行いました。

細川氏は自身の戦争体験から、いまの平和憲法の重要性を強調。「コロナ禍に便乗するかのごとく、憲法を変えようとする今の動きを危惧する」と述べました。

その後、根室高齢者退職者団体連合会、根室母親連絡会など、8団体の代表・個人がリレートークを行いました。日本共産党根室市議会議員団の鈴木一彦団長は、「いまの菅政権に憲法を語る資格はない。憲法9条を守るためにこれからも全力を尽くす」と決意を述べました。

集会は「今こそ力を結集し、憲法を守り活かす世論と運動を発展させることを決意する」との行動アピールを採択しました。

国民平和大行進出発式

2021年原水爆禁止国民平和行進根室出発式が5月9日、根室市役所前で行われました。労働組合など、根室・釧路地域から10数名が参加しました。



2019年までは、根室から広島・長崎まで行進する「通し行進者」を迎え、納沙布岬で出発式、市内でアピール行進を行っていましたが、コロナ禍で、昨年からは「通し行進者」なし、出発式だけの開催となっています。

原水爆禁止国民平和行進は、1958年にたった一人の行動から始まりました。それ以来、毎年すべての都道府県で被爆者の願いを集め、被爆地広島、長崎をめざし、歩いてきました。

集会では、主催者を代表して根労連の中山裕一議長があいさつ。来賓として日本共産党根室市議員会の橋本竜一委員長が連帯のあいさつを行いました。

橋本委員長は、人類史上初めて核兵器が違法化された歴史的な平和行進であると、その意義を強調。核兵器禁止条約への署名・批准に背を向け、アメリカの「核の傘」に固執する菅政権に、総選挙でノーの審判を下そうと訴えました。